

The 33rd Aichi Figure Skating Competition
兼 第32回愛知県中学生スケート競技会 愛知県代表選手選考会
兼 令和5年度 第12回愛知県高等学校スケート競技会
兼 第78回国民スポーツ大会冬季大会 愛知県代表選手選考会

要 項

- 1 主催・主管 愛知県スケート連盟
- 2 後 援 愛知県教育委員会 (公財)愛知県スポーツ協会
(公財)名古屋市教育スポーツ協会 中日新聞社
- 3 期 間 令和5年12月1日(金)～12月3日(日)
- 4 会 場 邦和みなとスポーツ&カルチャー アイスリンク (屋内人口氷 60m×30m)
〒455-0015 名古屋市港区港栄1-8-23 052-654-0871
- 5 日 程 令和5年12月 1日(金) 8:00-21:00 公式練習・競技・表彰
令和5年12月 2日(土) 7:00-22:00 公式練習・競技・表彰
令和5年12月 3日(日) 7:00-21:00 公式練習・競技・表彰
- 6 競技種目 別記のとおり。 男女シングル・スケーティング、ペア・スケーティング、
シンクロナイズドスケーティング
アイスダンス(オープン)
- 7 競技課題 別記のとおり。
- 8 競技規程 国際スケート連盟規程、愛知県スケート連盟規程による。
- 9 参加資格 ①2023年11月10日現在、公益財団法人日本スケート連盟登録競技者である者及び、追加登録が認められた者。または特別に参加を認めた者。
②申込み締切日において、所定クラスのバッジテスト級を有する者。(ノービスのみ見込み参加級可)
③競技会当日において、スケート競技を対象に含む傷害保険と賠償責任保険に加入している者。
- 10 表 彰 各クラス1位～3位の入賞者に賞状とメダルを授与。
ただし上記のほか、10～15名の参加の場合は4位～6位に賞状を授与。
16名以上の参加の場合は4位～8位に賞状を授与。
- 11 申込み方法 日本スケート連盟のホームページより、競技会大会申し込みサイトからオンラインで申し込みを
するとこ。(申し込み期間10月9日(月)～11月10日(金))
<https://www.skatingjapan.jp/myac/>より、各自で申込みフォームに入力をし、申し込み下さい。
写真は11月10日までにオンライン申込みサイトからアップロードしてください。
予定要素は11月27日までに登録すること。
・全国中学生大会への出場を希望する選手は、必ず**ジュニア選手権**に申込みこと(予選会に出場しなかった者は本大会には出場できない。但し、日本代表として国際大会に派遣される選手は除く)
・愛知県高等学校スケート競技会に出場する選手は、**ジュニア選手権**に申込みこと
・国体への出場を希望する選手は、必ず**選手権**に申込みこと(選考は選考基準に準ずる)
- 12 参加料 シングル1名(初級～2級)12,000円、シングル1名(3級以上)15,000円、
ペア・アイスダンス1組 20,000円
選手権/ジュニア選手権/ノービスの2カテゴリーは 1名 20,000円
シンクロ/1名 6,000円 2カテゴリーは 1名 10,000円
参加料の振込み先：中京銀行 大江支店 普通預金1116863「愛知県スケート連盟フィギュア競技部」
- 13 申込締切日 11月10日(金)
- 14 音 楽 CDに限る。
- 15 その他 1)競技中の事故等については応急処置をいたしますが、その責任は負いません。

- 2) 客席は一般入場口と大会参加者・関係者の入場口が別々となります。移動はできません。
ご注意ください。
- 3) 観客席・リンクサイドでの写真撮影およびVTR撮影は禁止いたします。※大会実行委員会が許可した者を除く
- 4) 問い合わせ先 asufsp@yahoo. co. jp

The 33rd Aichi Figure Skating Competition

【競技課題】

性別	クラス	参加資格		時間	課題
男子	選手権	7級以上		2分40秒±10秒	ISUシニア課題 ショート・プログラム
	ジュニア選手権	5級以上		2分40秒±10秒	ISUジュニア課題 ショート・プログラム
	ノービスA	4級以上	2010年7月1日～2013年6月30日の間に 出生した者	3分	(公財)日本スケート連盟 全日本ノービスA課題
	ノービスB	3級以上	2012年7月1日～2015年6月30日の間に 出生した者	2分30秒	(公財)日本スケート連盟 全日本ノービスB課題
	4級クラス	4級		3分	(公財)日本スケート連盟 全日本ノービスA課題
	3級クラス	3級		2分30秒	(公財)日本スケート連盟 全日本ノービスB課題
	2級クラス	2級		2分	別記1
	1級クラス	1級		1分	別記2
	初級クラス	初級以下		1分	別記3

性別	クラス	参加資格		時間	課題
女子	選手権	7級以上		2分40秒±10秒	ISUシニア課題 ショート・プログラム
	ジュニア選手権	6級以上		2分40秒±10秒	ISUジュニア課題 ショート・プログラム
	ノービスA	6級以上	2010年7月1日～2013年6月30日の間に 出生した者	3分	(公財)日本スケート連盟 全日本ノービスA課題
	ノービスB	5級以上	2012年7月1日～2015年6月30日の間に 出生した者	2分30秒	(公財)日本スケート連盟 全日本ノービスB課題
	5級クラス	5級		2分40秒±10秒	ISUジュニア課題 ショート・プログラム
	4級クラス	4級		3分	(公財)日本スケート連盟 全日本ノービスA課題
	3級クラス	3級		2分30秒	(公財)日本スケート連盟 全日本ノービスB課題
	2級クラス	2級		2分	別記1
	1級クラス	1級		1分	別記2
	初級クラス	初級以下		1分	別記3

シンクロナイズドスケATING

自由選択	ジュニア選手権 選手権	ISU課題	2分50秒	ショート・プログラム
自由選択		ISU課題 (公財)日本スケート連盟のシンクロ国内規定		フリー・スケーティング

アイスダンス(※オープン参加の為、採点は無し。リズムダンスorフリー・ダンスの選択)

ノービス ジュニア選手権 選手権	ブロンズ以上 (パートナーの1 名は所持してい ること)	ISU課題	選択	リズム・ダンス フリー・ダンス
------------------------	---------------------------------------	-------	----	--------------------

留意事項

- 7級のジュニア年齢以下の選手は、選手権・ジュニア選手権・ノービスA・ノービスBを選択して出場することができる。

競技課題の内容(No.1)

ショートプログラム 必須要素

シニア・シングル 滑走時間 2分40秒±10秒

	男子	女子
a)アクセル系のジャンプ	ダブルまたはトリプル・アクセル	
b)単独ジャンプ	<u>トリプルまたはクワド・ジャンプ</u>	<u>トリプル・ジャンプ</u>
c)ジャンプ・コンビネーション	2+3、3+3、2+4、3+4	2+3、3+3
	ソロ・ジャンプと異なる種類	
d)フライング・スピン	あらゆるタイプのフライング・スピン	
	着氷後 最少8回転	
e)スピン	足換え1回の キャメルまたはシット	レイバックまたは サイドウェイズ・リーニングスピン あるいは 足換え無しのシット/キャメル・スピン
	フライング・スピンのランディングポジションとは異なるもの	
	各足6回転(合計12回転)	8回転(規定の姿勢で)
f)スピン・コンビネーション	足換え1回のみ、少なくとも2種類の基本姿勢	
	各足最少6回転(合計12回転)	
g)ステップ	氷面を十分に活用したステップ・シーケンス	

※ ポジションと認められるためには2回転が必要。

ジュニア選手権・5級クラス (2023-2024)

滑走時間 2分40秒±10秒

	男子	女子
a)アクセル系のジャンプ	ダブルまたはトリプル・アクセル	ダブル・アクセル ※※
b)単独ジャンプ	ダブルまたはトリプル・ルッツ	
c)ジャンプ・コンビネーション	2+3、3+3	2+2、2+3、3+3
	ソロ・ジャンプと異なる種類	
d)フライング・スピン	フライング・シット・スピン	
	着氷後 最少8回転	
e)スピン	足換え1回の キャメル・スピン	レイバックまたは サイドウェイズ・リーニングスピン あるいは 足換え無しのキャメル・スピン
	各足6回転(合計12回転)	
	8回転(規定の姿勢で)	
f)スピン・コンビネーション	足換え1回のみ、少なくとも2種類の基本姿勢	
	各足最少6回転(合計12回転)	
g)ステップ	氷面を十分に活用したステップ・シーケンス	

※ ポジションと認められるためには2回転が必要。

※※ 5級クラスはシングル・アクセルでも可

ノービス A プログラム 演技時間 男女共3分(±10 秒間)

	男子	女子
ジャンプ	最大6つ	
	第1ジャンプとして、ルーツ・ジャンプ、ルッツ・ジャンプ、フリップ・ジャンプの3種類を含む	
	1つはアクセル系のジャンプを含む	
	ダブルアクセルを含む、いかなるダブル・ジャンプは (単独でもジャンプ・コンビネーション、ジャンプ・シークエンスとの一部としても)2回まで トリプル、クワドの2種類のみを、 ジャンプ・コンビネーションあるいはジャンプ・シークエンス中で繰り返すことが可能 その内クワドは1種類のみ繰り返すことが出来る 単独として繰り返された場合は+REPが付く	
	ジャンプ・コンビネーション、あるいはジャンプ・シークエンスは ジャンプ・コンビネーション1個と、ジャンプ・シークエンス1個 または、ジャンプ・コンビネーションは2回まで可能 ジャンプ・コンビネーションまたはジャンプ・シークエンスのうち 1つだけ3個のジャンプ可能	
	あらゆるタイプのフライング・スピン フライング・スピン(1種類の基本姿勢、足換え無し)(最小6回転)	
	スピン ※	キャメルまたはシット・スピン 足換えの回数は任意
フライングの入りは不可 最少6回転(足換えの場合には最小10回転以上) フライング・スピンと異なるベーシック・ポジションで行うこと スピン・コンビネーション フライングからの入りは不可、足換えの回数は任意、最小10回転		
ステップ	氷面を十分に活用したステップ・シークエンスを最大1つ	

※ ポジションと認めてもらうには2回転以上必要

ノービスBプログラム 演技時間 男女とも 2分30秒 (±10 秒間)

	男子	女子
ジャンプ	最大5つ	
	第1ジャンプとして、ルッツ・ジャンプ、フリップ・ジャンプの2種類を含む。	
	1つはアクセル系のジャンプを含む	
	ダブルアクセルを含む、いかなるダブル・ジャンプは (単独でもジャンプ・コンビネーション、ジャンプ・シークエンスとの一部としても)2回まで トリプル、クワドの2種類のみ、ジャンプ・コンビネーションあるいはジャンプ・シークエンス中で繰り返すことが可能 その内クワドは1種類のみ繰り返すことが出来る 単独として繰り返された場合は+REPが付く	
	ジャンプ・コンビネーション、あるいはジャンプ・シークエンスは ジャンプ・コンビネーション1回と、ジャンプ・シークエンス1回 または、ジャンプ・コンビネーション2回まで可能 ジャンプ・コンビネーションまたはジャンプ・シークエンスのうち、1つだけ3個のジャンプ可能	
	あらゆるタイプのフライング・スピン (1種類の基本姿勢、足換え無し)(最小6回転)	
	スピン ※	キャメルまたはシット・スピン 足換えの回数は任意
フライングの入りは不可、最少6回転(足換えの場合には最小10回転以上) フライング・スピンと異なるベーシック・ポジションで行うこと スピン・コンビネーション フライングからの入りは不可、足換えの回数は任意、最小10回転		
コレオグラフィック・シークエンス	形状には制約が無いが、明らかにそれと分かるもの レベルはフィックス、GOEのみで評価される	

※1 ポジションと認めてもらうには2回転以上必要)

競技課題の内容(No.3)

【別記1】 2級クラス 男女共 3PCS(CO, PR, SK) ファクター:1.8(全 PC 共通) 転倒:-0.2
(演技時間 2分±10秒)

バランスの良いフリー・プログラムに含まれる要素

a) ジャンプ要素 最大4個

ジャンプ2個で構成されるジャンプ・コンビネーションまたはジャンプ・シークエンスを2回含むことができる。

第一ジャンプは異なった4種類を含むこと。(回転数が異なっても同じ種類とする)

内1つはアクセル型ジャンプでなければならない。但し、同じ種類のジャンプは2個まで(回転数が異なっても同じ種類とする)

b) スピン要素 異なった2種類を2個 (レベルは認定)

1つは1ポジションのスピンの(基本姿勢で5回転以上)

1つはスピン・コンビネーションのスピンの(足換えが無い場合は5回転以上、足換えがある場合は、合計10回転以上)

c) ステップ要素 ステップ・シークエンス 最大レベル1で評価をする。

氷面を十分に使用したステップ・シークエンス

【別記2】 1級クラス 男女共 3PCS(CO, PR, SK) ファクター:1.5(全 PC 共通) 転倒:-0.2
(演技時間 1分±10秒)

バランスの良いフリー・プログラムに含まれる要素

a) ジャンプ要素 最大4個

ジャンプ2個で構成されるジャンプ・コンビネーションまたはジャンプ・シークエンスを1回含むことができる。第一ジャンプは異なった4種類(回転数が異なっても同じ種類とする)

ワルツ・ジャンプ不可

b) スピン要素 最I個

1ポジションのスピンの(基本姿勢で5回転以上)最大レベル1で評価する。

c) ステップ要素 ステップ・シークエンス 最大レベルBで評価をする。

シークエンスの長さは1/2以上で認定する。

【別記3】 初級クラス 男女共 3PCS(CO, PR, SK) ファクター:1.5(全 PC 共通) 転倒:-0.2
(演技時間 1分±10秒)

バランスの良いフリー・プログラムに含まれる要素

a) ジャンプ要素 最大4個

ジャンプ2個で構成されるジャンプ・コンビネーションまたはジャンプ・シークエンスを1回含むことができる。第一ジャンプは異なった4種類(回転数が異なっても同じ種類とする)

ワルツ・ジャンプ可

b) スピン要素 最大1個

1ポジションのスピンの(基本姿勢で5回転以上)レベルBで評価する。

競技課題の内容(No.4)

シングル・スケートティング

- ・滑走時間の過不足は規定時間の過不足5秒ごとに1.0が減点される。
- ・スピンと認められるには3回転以上が必要、3回転未満は無価値となる。
- ・**不足している回転が、1/4 回転の場合はq 1/2 回転未満の場合には、Under-rotated “<”、1/2回転以上の場合にはDowngraded “<<”となる。**
- ・シングル・アクセル・ジャンプのダウングレードは無価値となる。(ワルツ・ジャンプとは異なる)

【選手権・ジュニア選手権】

- ・シングル1.1倍のボーナスが付くジャンプは、演技後半に開始されるジャンプのうち、ショートプログラムは最後の1本、フリー・スケートティングは最後の3本とする。
- ・プログラム・コンポーネントの係数は ショート・プログラム 男子1.67、女子1.33とする。
フリー・スケートティング男子3.33、女子2.67とする。

【ノービス】

- ・日本スケート連盟ノービス競技会における演技の中断による減点
プログラムが中断が起こった場合には、レフェリーは10秒毎に0.5を減点する。
例えば 11秒～20秒 0.5 21秒～30秒 1.0 31秒～40秒 1.5
競技者がレフェリーに中断を要求せず、事態を40秒以内に解消した場合
上記の中断を適用し、40秒を超えた場合は棄権となる。
レフェリーに40秒以内に最長3分間の中断を要求した場合は、レフェリーは中断全体に対し2.5を減点する。
- ・プログラム・コンポーネントの係数は ショート・プログラム 男子1.67、女子1.33とする。
フリー・スケートティング男子3.33、女子2.67とする。
- ・ノービス Aクラスの1.1倍のボーナスが付くジャンプは、演技後半に開始されるジャンプのうち、最後の2つとする。
(ノービス Bは1.1倍のボーナス無し)
- ・演技時間違反は超過または不足した5秒までごとに-0.5点
- ・演技開始遅れは30秒以内の遅れで演技開始姿勢をとった場合:-0.5点

【2級以下ロークラス】

- ・規定されている最大ジャンプ数のうち、第1ジャンプが重複したものは無価値となる。
- ・転倒は1回につき0.2減点される。
- ・2級以下ロークラスにおける演技中断の減点
プログラムが中断が起こった場合には、レフリーは10秒毎に0.2を減点する。
レフリーに40秒以内に最長3分間の中断を要求した場合は、レフリーは中断全体に対し1.0を減点する。